

# 木質バイオマスの活用方法

神戸星城高等学校 原田 多葵 戸坂 心優

約67%

森林面積が  
広い県

森林はあるけど  
活用できていない！！

林道が整備  
している長さ→ワースト

林業の担い手  
少ない

# 木材に由来する再生可能な資源

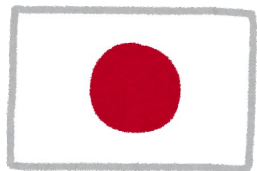


# 木質バイオマスボイラ



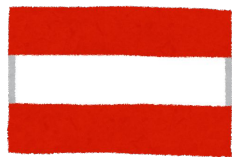
出典：株式会社ヒラカワ

## 木質バイオマスボイラの台数



日本

約2,000台



オーストリア

約270,000台

オーストリアの

$\frac{1}{140}$

# 課題



出典：株式会社ヒラカワ

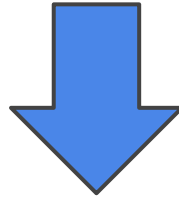
- ・バイオマスボイラに対する

- ・情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安

たくさんの人に木質バイオマスの存在を認知してもらう



**家庭**にバイオマスボイラの普及を！！！！

**2050年までに**  
**80~100万台**を目指して



- ・バイオマスボイラに対する

情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安

・バイオマスボイラに対する

**情報不足・認識率の低さ**

・供給源である林業の人口減少

・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安

# 公共施設に積極的にお願いしよう

例：図書館、児童館、公民館、病院



見えるところにおいてもらう  
使っているというアピールをする



認知度を上げることにつながる

# 温浴施設へのバイオマスボイラの導入



既設の重油ボイラと  
バイオマスボイラを併用し、  
給湯の熱源として活用する

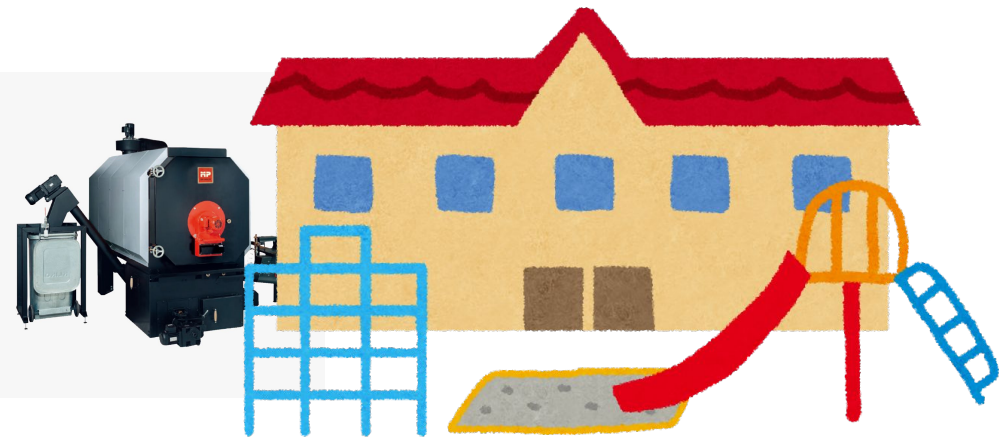
# 幼稚園・保育園・小中学校に バイオマスボイラ・ストーブを設置



大人(先生)がバイオマスボ  
イラについて教える

バイオマスボイラー  
がいのよ

いいのか...



小さい頃から有るという状況

ない時に違和感がある

我が家には  
ないのか...



子供から親へ  
バイオマスボイラーが  
伝わる

一般家庭にも広まる

バイオマスボイラー  
がいらしい



いいのか...



- ・バイオマスボイラに対する

情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

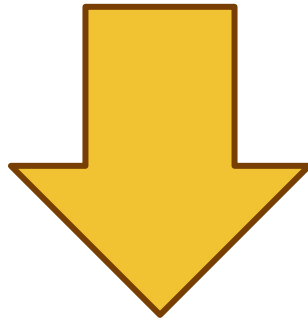
- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安

- ・バイオマスボイラに対する

情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安



供給元の林業では**人手不足・人口減少**が懸念されている

その環境で育った子供が高校生や大人になったときに  
**ボランティア**として木材切り出しの活動を行う

- ・バイオマスボイラに対する

情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安。

- ・バイオマスボイラに対する

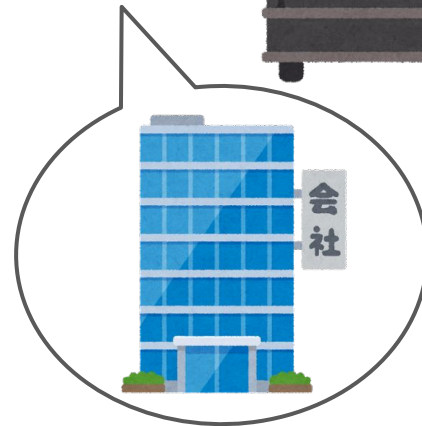
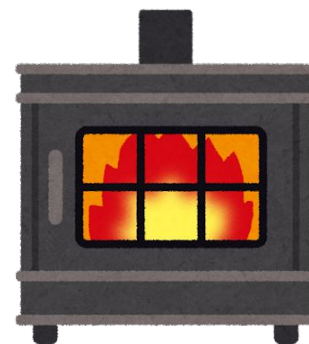
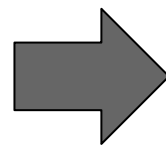
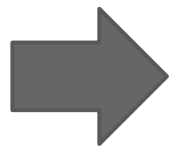
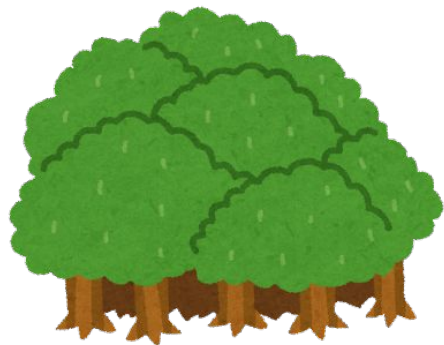
情報不足・認識率の低さ

- ・供給源である林業の人口減少

- ・燃料調達や設置方法を含めた運用上の不安

# 企業の賛同を募る(スポンサー)

企業林



環境にいい・  
安心感を与えることが出来る

&

企業も**クリーン**なイメージを  
つけることが出来る

まとめ



出典:株式会社ヒラカワ



**認識率の低さ** → 公共施設・温浴施設・学校への普及

**運用上の不安** → 企業にスポンサーになってもらい、  
安心感を与える

**林業の人口減少** → ボランティアで木材切り出しの  
活動を行い、林業に興味を  
持ってもらおう

# 参考文献

アスエネメディア「バイオマス発電が普及しない理由とは？課題や取り組みを徹底解説」

<https://earthene.com/media/207#point-1>

「兵庫県産木材を使った木組み」

<https://miyashita-lww.jp/blog2/2022/02/10/兵庫県産木材を使った木組み/>